

電気通信施設設計要領・同解説(通信編)平成 29 年版 不鮮明図版 (訂正版)

この図書の下記図版が不鮮明であり、別添の訂正版をご利用頂くようお願い致します。

1. 第 10 章 河川情報表示設備

・図 10-2-2-4 必要視認距離と視認角 (ページ 10-9)

・図 10-2-2-6 必要視認距離と視認角 (ページ 10-11)

2. 第 11 章 放流警報表示設備

・図 11-2-2-4 必要視認距離と視認角 (ページ 11-8)

3. 第 12 章 非常警報設備

・図 12-2-1-4 非常電話の収納箱による設置(例) (ページ 12-9)

・図 12-2-1-7 制御装置又は副制御装置の設置(例) (ページ 12-13)

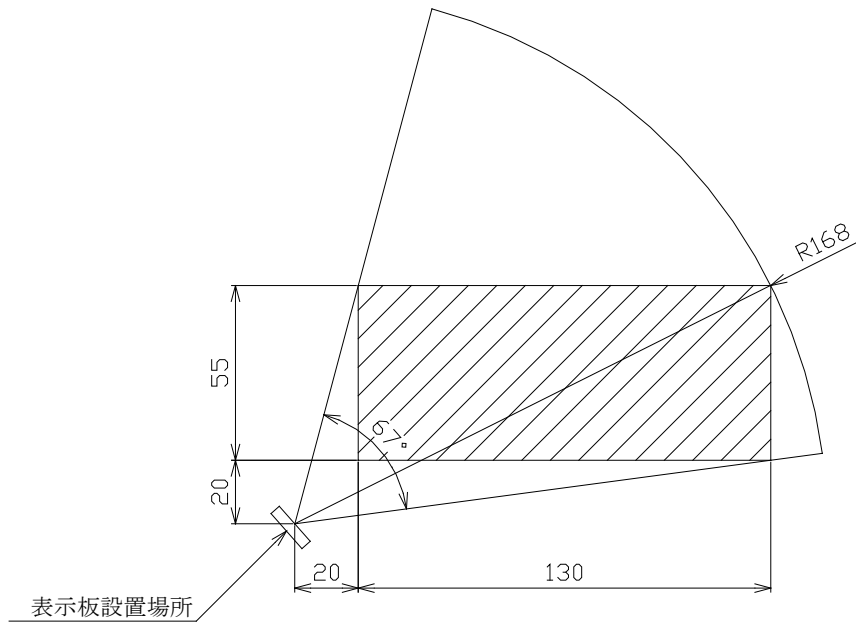


図10-2-2-4 必要視認距離と視認角

10-9

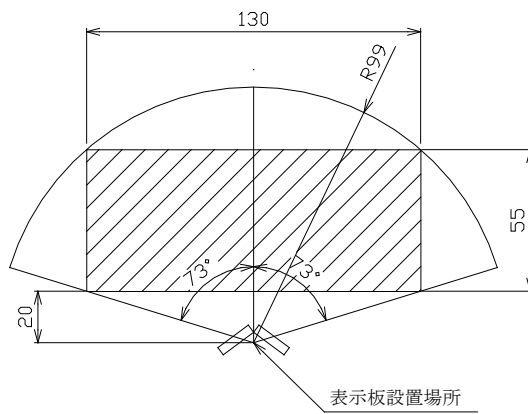


図10-2-2-6 必要視認距離と視認角

10-11

第 11 章 放流警報表示設備

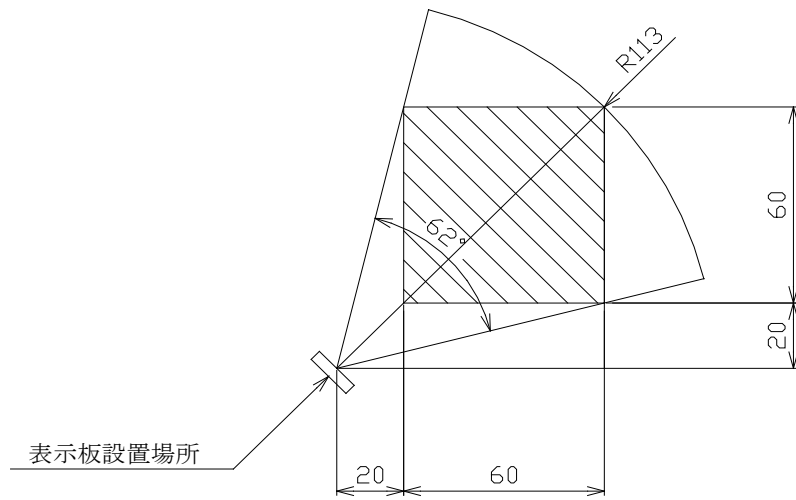


図 11-2-2-4 必要視認距離と視認角

第12章 非常警報設備

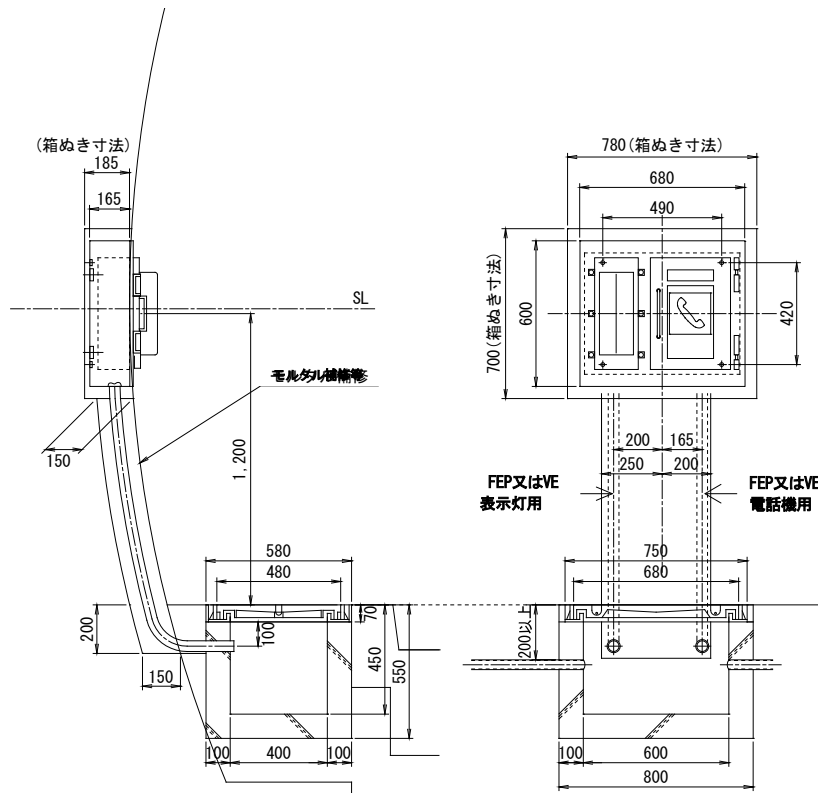


図12-2-1-4 非常電話の収納箱による設置 (例)
(道路トンネル非常用施設設置基準・同解説 引用)

12-9

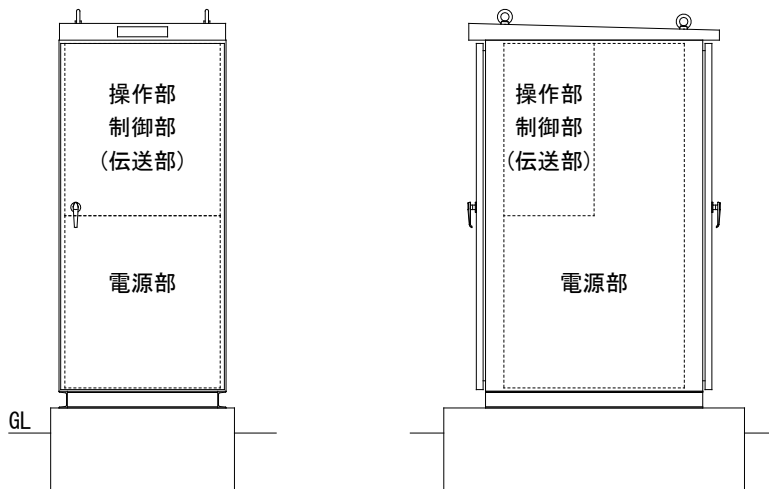


図12-2-1-7 制御装置又は副制御装置の設置 (例)

12-13